

地域リハOT 便り vol.3

令和 2年

2月

地域リハビリテーション部では、地域に貢献に向け、行政や各種団体からの依頼（講師や委員など）に対応できるよう、各市町に担当部員を配置し、連絡、調整を行っています。

地域ケア会議の見学などを希望される方は、以下の地域リハビリ部メールまでご連絡ください。メール：chiikiot@gmail.com

今回は、菟野町での取り組みについて、紹介します。

菟野町での取り組み（地域リハ部・菟野町担当：夏目 紫帆）

菟野町は、OTの在籍する施設が5か所と少ない小さな町です。

その特徴を生かし、施設の担当者同士がLINEグループで情報を共有したり、顔の見える集まりの機会を定期的につくり、連絡・相談などを行っています。

今後も集まる機会を増やし、悩みごとの相談や、地域情勢の共有し、菟野町で作業療法士が貢献できることについて話し合いを進めていきたいと思っています。



平成30年から菟野町社会福祉協議会に船久保 OT が就職し生活支援コーディネーターとして活躍しています。そして、これまで菟野町では地域ケア会議に OT は参加していませんでしたが、昨年からは船久保 OT が生活支援コーディネーターとして会議に参加しています。

地域ケア会議では、主に高齢者の虐待やいわゆるゴミ屋敷などの支援困難ケースについて話し合われています。参加メンバーは、保健師・社会福祉士・民生児童委員・警察、生活安全課署員・行政職員・サービス事業者・生活支援コーディネーター（作業療法士）などです。

また、菟野町の介護予防事業では、地域の皆さんの健康を支援する「お元気サポーター」というボランティア養成講座があります。その講座に今年1月から依頼を頂き「認知症」につ



いての講話と認知症予防体操コグニサイズの紹介を行いました。40名余りの方に参加していただき、皆さん熱心に取り組んでくださいました。

菟野町でも作業療法士が地域への取り組みに関わっていけるよう、また、地域の皆さんに OT を知っていただけるよう、菟野町 OT が協力していきたいと思っています。